



ショールーム

## 株式会社 ナンゴ

金属精密機械加工、各種治具、省力化装置の設計・製作

# モノづくりのお困りごとを 解決する提案力に自信あり

### 主な事業内容

金属精密機械加工、各種治具・省力化装置の設計・製作

### 主な製品

精密部品、省力化装置、ナンゴ彫り



本社工場の外観



工場内の作業風景



加工種類

### 事業内容と沿革

#### 横フライス盤を使った 技術力と素早い対応

単品から小ロットの金属全般に渡る精密機械加工と、モノづくりの効率化に欠かせない各種治具、省力化装置を製作する。中でも「少し大きめ」の中型機械加工、剛性を要する加工はナンゴの得意とするところだ。自社内の旋盤、マシニングセンター、五軸加工機など一通りの設備を備え、一貫したモノづくり体制を整える。特に横フライス盤を使った技術力と素早い対応は同社が自負するところでもある。創業時の同社は、もともと自動車メーカーのエンジン周りの治具を下請け製作していた。2005年に社長に就任した南郷真・現社長が入社した頃は、まだ売り上げの80%超をその1社に依存していた。それを一社一社飛び込み営業をしながら社会の変化に対応し、人の縁にも助けられながら取引先を開拓してきた。それは逆に、数少ない縁のものにする技術力や信用力を大切に育ててきたという歴史でもあった。

### 強み 「心・技・体」の3つで成長

ナンゴには「心・技・体」になぞることのできる3つの強みがある。同社には「中途半端ネット」と呼ぶWebサイトがあり、運営を始めて10年が経過した。中途半端な加工内容、数量など、要するに顧客がどこに任せればよいのか分からないような要望を聞き、解決するソリューションサイト。いわばモノづくりのお困り事解決を目指す相談所だ。今では日本全国の「中途半端」で悩む顧客から毎日のように問い合わせが集まる。

それを商いの「心」とすると、同社の強みを支える「技」を象徴するのが「ナンゴ彫り」だ。これは平面に描かれた図形や絵、文字を目の焦点をずらして眺めることで、立体的に見えるステレオグラムを、金属をはじめさまざまな素材に加工を施すことで「三次元の新たな世界を広げた」もの。同社の技術力をアピールするモノとして展示会にも数多く出展し、技術力を競うコンテストでも金賞を受賞している。

また、最近では「ナンゴ彫り」を活用した異業種企業とのコラボレーションも注目されている。

そして、「体」を表すのが、同社独自の生産管理システム「NC-Navi」。これにより材料調達から製造、納品に至るまでを一括管理する。同社に発注した製品の進捗状況や過去の発注履歴情報をWeb上の専用サイトで「顧客の側で検索・確認」できる。また、ほぼすべての図面を電子データ化し自社サーバー内に保存しているため、レポート発注では多くの紙図面の中から必要な情報を探す手間が省け、生産性向上にもつながっている。不具合品が発生した場合も情報を「NC-Navi」に蓄積している為、ネガティブな情報も社内でも共有し、再発防止を未然に防ぐシステムも完備している。

南郷社長は「心・技・体を通じて顧客創造を行い、千年続く企業を目指したい」と説く。今では数百社もの顧客数を抱え、提案力、技術力で顧客からの要望に応える。増える取り引きは同社のノウハウとなってさらに強みを増す、良い循環が起きている。

### 今後の展開 会社の将来を引っ張る社員の成長

かつては展示会に出展して自分たちをアピールしようとしても、どうすればよいのか分からず躊躇していた社員たち。それがわずかながら手応えを感じることができたことが社員たちの自信につながり、「ナンゴ彫り」では社会から想像していた以上の脚光を浴びることになった。ナンゴ彫りがきっかけで新しいビジネスにつながった例も相次いでいる。

地域連携による市場創造の事例も出てきた。現在の工場は手狭になってきており次の一手をいろいろ考えているところ。南郷社長は「私のやるべき事は個別の課題解決ではなく、自社がもつ強みと資源を最大限活用しつつ、社会に対して最も価値を提供できる在り方に自社そのものを変化させてしまうこと」と説く。社員が行きたい業務に関する研修へは全額会社負担や、本の買い取り制度、自宅PC購入補助など人材育成には力を注ぐ。その社員一人一人の成長が社の将来を決めようとしている。

### 「人を生かす経営」に手応え

自動車メーカーの「ティア1」の治具製作に対する技術力や提案力(知恵)を、“無形財産”として大切にしてきました。かつてはその強みに自分たち自身が気付かずにいましたが、今では社員のモチベーションもかつてなく高まっています。「人を生かす経営」に改めて手応えを感じています。



代表取締役  
南郷 真さん

会社の雰囲気には  
自信があります。

住所	〒611-0022 京都府宇治市白川川上り谷80番地36
TEL	0774-28-3141
FAX	0774-20-4652
創業	昭和48年11月
設立	昭和48年11月
資本金	1,000万円
従業員	14名

<https://www.nango-kyoto.co.jp/>

中途半端netアドレス » <http://www.chutohanpa.com/>  
ナンゴ彫りアドレス » <https://nango-bori.com/>

